

※サムスン電子(韓国本社)配信のコンテンツを翻訳した内容です。
※使用できる機能は国・地域・OSバージョン、デバイスのモデルなどによって異なります。

<報道関係者各位>

「Samsung Galaxy S26 シリーズ」ユーザー向けに One UI 9 ベータ版プログラムを開始 創造性、アクセシビリティ、セキュリティが強化された より直感的でパーソナライズされたモバイル体験を提供

サムスン電子(韓国本社、以下 Samsung)は、2026年5月12日に「Samsung Galaxy S26 シリーズ」を皮切りに、One UI 9 ベータ版プログラムを開始すると発表しました。最新の Android 17 をベースにした One UI 9 ベータ版は、拡張されたクリエイティブツール、カスタマイズオプション、よりアクセスしやすいモバイル体験、そして潜在的なセキュリティリスクに対する、より強力な保護を提供します。

One UI 9 の正式版は、今年後半に登場する Samsung Galaxy フラグシップデバイスで提供開始される予定で、モバイル操作を簡単かつスムーズにする高度な AI 機能が搭載されます。

■One UI 9 ベータ版の新機能



One UI 9 ベータ版では、モバイル体験の主要分野にわたる複数のアップデートが導入されています。

Samsung Notes^{※1}にはデコレーションテープやより豊富なペン線スタイルなど、クリエイティブな新機能が追加されます。また、連絡先アプリでは、アプリを切り替えることなく、クリエイティブスタジオ^{※2}に直接アクセスしてパーソナライズされたプロフィールカードを作成できるようになりました。

アップデートされたクイックパネル^{※3}では、レイアウトをより細かく調整できます。明るさ、音量、メディアプレ

ユーザーはそれぞれ個別に調整可能で、サイズオプションも豊富になり、ユーザーの好みに合わせて選択できます。

マウスキーの速度調整機能によりカーソル操作がスムーズになり、アクセシビリティも大幅に向上しました。また、Google と Samsung がそれぞれ個別に提供していた機能を統合した **TalkBack** 機能も搭載されています。さらに、選択したテキストをフローティング表示で大きく、より鮮明に表示する新しい**テキストスポットライト**も追加され、読みやすさが向上しました。

One UI 9 では不審なアプリや潜在的なセキュリティ脅威に対する保護機能も強化されています。新たに高リスクのアプリが検出されるとユーザーに警告を発生し、アプリの実行とインストールをブロックして、セキュリティポリシーの更新を通じて削除を推奨します^{※4}。

■提供状況

One UI 9 ベータ版プログラムは今週からドイツ、インド、韓国、ポーランド、英国、米国などの一部の国と地域で「Samsung Galaxy S26 シリーズ」のユーザー向けに提供されます。「Samsung Galaxy S26 シリーズ」のユーザーは、Samsung Members アプリを通じてベータプログラムへの参加を申し込むことができます。

※1 サービスの利用可否は、国や地域、OS/One UI バージョン、デバイスモデル、通信事業者によって異なる場合があります。

※2 クリエイティブスタジオアプリのインストールが必要です。クリエイティブスタジオ機能は、ネットワーク接続および Samsung アカウントのログインが必要です。使用可否は国や地域、言語、デバイスモデルによって異なる場合があります。生成された出力の正確性および信頼性についての保証はいたしかねます。

※3 この機能がオフになっている場合、一部の設定項目がグレー表示、または表示されない場合があります。

※4 Samsung のセキュリティポリシーの更新は、サービス運用ポリシーの変更を通じてデバイスのセキュリティを向上させることを目的としており、Samsung の内部評価に基づき、潜在的にリスクの高いアプリリストの更新が含まれる場合があります。

●「Samsung Galaxy」は Samsung Electronics Co., Ltd.の商標または登録商標です。

●Google、Android、Gemini、かこって検索は、Google LLC の商標です。

●その他、記載されている会社名、商品名、サービス名称等は、各社の商標または登録商標です。